

(特非) ACE

インドのコットン生産地の環境・社会課題を 解決する持続可能な Cotton の普及啓発活動

活動地域  日本、インド



畑で説明を聞くインドコットンツアー参加者

課題

Cotton の栽培には農薬等が使用され、土壌や水質の低下や健康被害などを招いている。また栽培に労働力が必要となり、種子栽培を行う地域で児童労働が増加している。

目標

サステイナブルな Cotton の使用量が増加し、持続可能な開発目標のゴール12「持続可能な消費と生産」に貢献する Cotton のビジネスが促進される。



今後の展望

助成3年目では、1年目に実施したアンケート調査を行い、この3年間の日本企業のサステイナブル Cotton に関する動向をヒアリングする。また、引き続き、 Cotton に関する講演等を通じ、意識啓発を行う。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

助成2年目は、

①日本国内の啓発活動

②インド現地視察ツアー に注力した。

①では、企業向けセミナーを2回開催し、サステイナブル Cotton に関する情報提供を行い、その内容をまとめたポータルサイトを本助成を受けて作成し、公開した。

②では、学生から企業の人を含めた14人が参加し、ACEが活動を行うプロジェクト地及び綿花から製品になるまでをたどるツアーを開催した。

本助成活動を通じ、企業からサステイナブル Cotton を導入検討する動きもあり、助成活動において、日本企業に変化を生み出したと実感できた。



衆国の団体代表を招いて実施したイベント

一般消費者向け
セミナー参加者

250人

ACEに問い合わせた
企業数

5社

今年度計画の達成度

75%

目標達成度

50%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

企業向けウェブサイト構築にあたり、どのような情報を発信すれば関心や具体的な行動変容につなげられるか検討に苦労した。

■ 工夫した点

持続可能な Cotton 製品は社会・環境面だけでなく経済的にも利点があることを伝えられるよう登壇者選定や発信内容を工夫した。

〒110-0005
東京都台東区上野6-1-6
御徒町グリーンハイツ1005号
電話：03-3835-7555
E-mail：cotton@acejapan.org
HP：http://acejapan.org/

